

ワークショップ
ショコラ DE 絵画

CACAO1000%

ワークショップ 「ショコラ DE 絵画」

◆ 内容

板チョコレートをキャンパスに、チョコレートで絵を描いて、オリジナルチョコを作ってみよう!!

開催場所/東北芸術工科大学学食 2 F

日程/2012 年 2 月 14 日 (火)

時間/10:00~11:00

料金/1 名様 100 円

備考/エプロンを持参でお願い致します。

コンセプト: プレゼント

実際の所要時間 約 70 分 内訳:60 分デコレーション 10 分ラッピング (個人差あり)

◆ 用意したもの

板チョコ ミルク、ブラック、ホワイト(各 5 枚ずつ)

チョコペン 白、茶、水色、ピンク、黄色、みどり (各 2 本ずつ)

マリービスケット

きのこの山

たけのこの里

マーブルチョコ

ココアパウダー

粉砂糖

アラザン

カラースプレー

チョコチップ など



鍋

ガスコンロ

スプーン

フォーク

カップ

ケース

クッキングペーパー

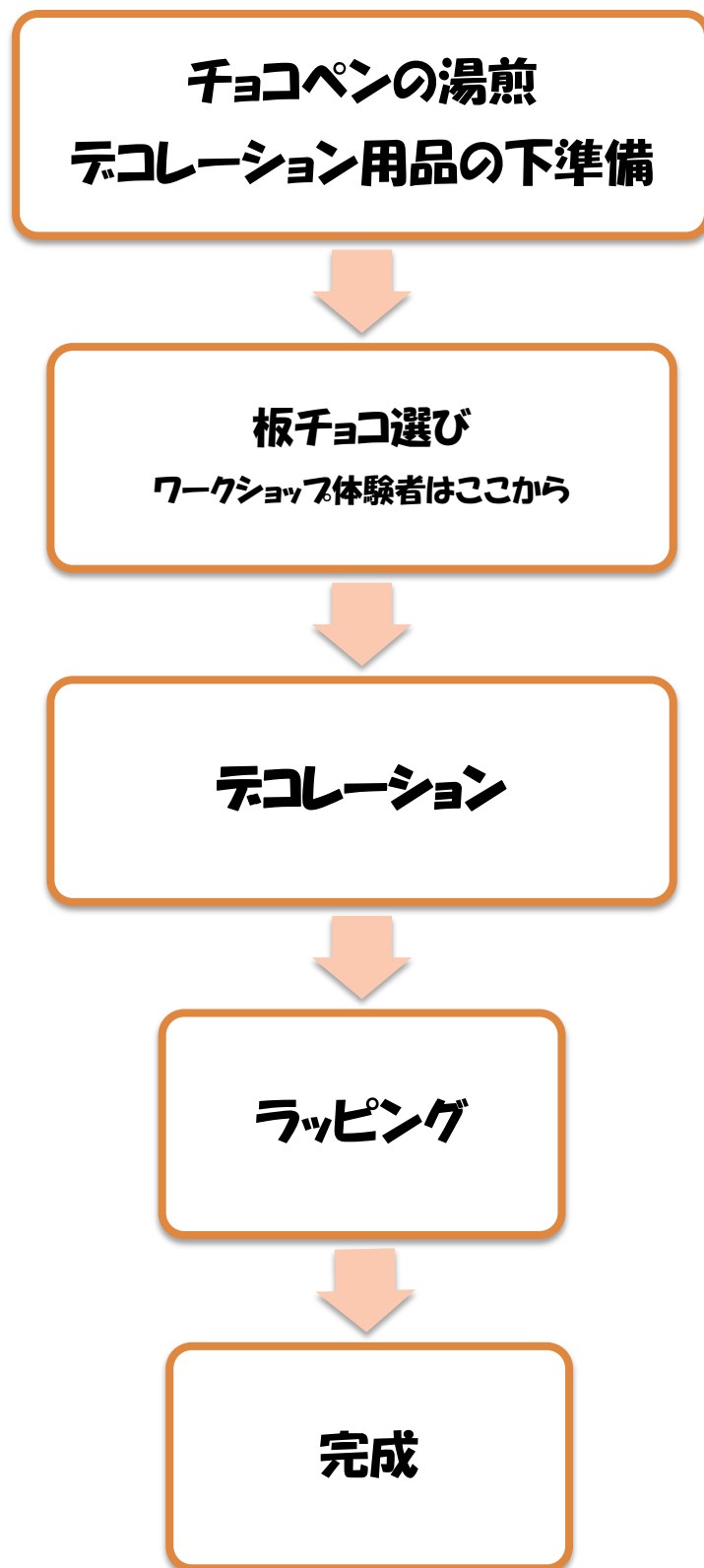
ラッピング用品

リボン 4 種 など



ワークショップ 「ショコラ DE 絵画」

◆ 手順



ワークショップ 「ショコラ DE 絵画」

◆ 作業の様子



←下準備
デコレーション用品アラザン、カレースプレーなどの小分け



←板チョコを選ぶ
割れているというハプニングがありました。



←思い思いにデコレーション中
みんなさん結構夢中になっていました。

ワークショップ 「ショコラ DE 絵画」



←ラッピング完成



←ラッピング中
意外と苦戦しつつ



←ラッピング完了

ワークショップ 「ショコラ DE 絵画」

◆ 反省・感想など

やってみての感想は準備不足を感じる面も多かったが、皆さんが楽しそうにやっていたのはよかったと思う。人数が少なかったために和気藹藹とした雰囲気が出来たので、少人数制のほうがよいと思われる。

準備不足として感じた点は、サンプルがなかったこと、作品のテーマがはっきりしていなかったことが挙げられる。具体的なテーマを設定した方が、作品の完成像をイメージしやすくなるうえ、作品を見せ合った時にそれぞれの個性が引き立つのではないだろうか。また、「エプロンを持参して下さい。」など、事前にアナウンスすべきことをきちんとしていなかった事も反省点として挙げられる。

しかし、上記のような反省点はあるものの、このワークショップの目的である交流と活動・作品を通して絆を深めることに成功したと実感している。大切な人への「贈り物」というテーマに沿って制作していただいた作品は、どれも参加者の自由な発想力が表れており、企画した当方のチームも楽しませていただいた。それぞれ作品を見せ合ったり、作ったものを大切な人へ届けたりと、“チョコレートが繋ぐ人々の輪”という、本展覧会のコンセプトに沿ったワークショップになったと感じている。

参加して下さった皆様に心からの感謝と、このワークショップを機に、これからの皆さんのチョコレートライフが充実致しますことを願っています。

チーム CACAO1000%一同より